

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 登別市森林愛護啓発事業補助金
-------------------	-----------------------------

区分	番号	名 称
章	2	自然とともに暮らすまち
節	2	自然を生かした潤いのあるまちづくり
施策	1	人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出
小分類	2	自然環境の保全と回復
主要な施策	6	森林の保全
事務事業番号	003	事務事業コード 22126003 事業開始年度 昭和 4 0 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別 一般会計	予算書上の事務事業名 森林愛護啓蒙事業補助金
-----------	------------------------

部 名 観光経済部	グループ名 農林水産 G
-----------	--------------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 登別市森林愛護組合連合会
手 段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 林野火災を防ぐため、入山者へのチラシ配布、看板等の設置などの活動を行っている。 平成 1 9 年度 登別市森林愛護組合連合会への補助 チラシ配布枚数 1,000枚 看板設置数 5箇所 平成 2 0 年度 登別市森林愛護組合連合会への補助 チラシ配布枚数 1,000枚 看板設置数 5箇所 平成 2 1 年度 登別市森林愛護組合連合会への補助 チラシ配布枚数 1,000枚 看板設置数 5箇所
目 指 す 姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 山火事の防止、遭難の防止、入山者のマナーの喚起及び森林資源の保護になる。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 登別市森林愛護組合連合会規約

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	チラシ配布数	枚	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
			実績値	1,000				
	看板設置数	箇所	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	5				

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	100	100	100	100	100	300
合 計				100	100	100	100	100	300
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	99	104			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		99	104			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について

今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である	→	妥当である理 由、妥当では ない理由は何で すか？	登別市森林愛護組合が行っている林野火災防止 や山菜採り等の遭難防止の活動は重要であり、 市の支援は妥当である。
		妥当ではない			

2. 事務事業の成果について

成果があがって いますか？	→	成果があがっている	→	成果があがって いる理由、あが らない理由は何 ですか？	林野火災の発生は減少傾向にあり、成果が出て いると考えている。
		どちらかといえばあ がっている			
		成果があがらない			

3. 事務事業の成果向上について

成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる	→	どのよう にして 向上させ ますか？ 向上させ ることが できない理 由は何で すか？	組合員の実働部隊を増やし活動していく。
		少し向上させるこ とができる			
		向上させることは できない			

4. 事務事業の経済性・効率性について

成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減す ることはできま すか？	→	削減できる	→	どのよう な方法 でコスト を削減 しますか？ 削減でき ない理 由は何で すか？	毎年予算の見直しをしており、これ以上予算減 になれば事業の活動が難しくなる。
		削減できない			

担当グループによる評価

維 持	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	登別市森林愛護組合が行っている林野火災防止や山菜採り等の遭難防止に関する活動 は、市の森林、また、市民の生命や財産を護るため必要な活動であることから、事業を 維持することとする。
------------	----------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維 持	備考
------------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）